

『運行管理者試験 問題と解説 貨物編 令和3年8月受験版』

お詫びと訂正のご案内

『運行管理者試験 問題と解説 貨物編 令和3年8月受験版』をご購入頂きまして、誠にありがとうございます。
 本書の内容に誤りがございました。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。訂正してお詫
 び致します。

頁数等	内容		掲載日
第5章 実務上の知識 及び能力 1 運行管理者 5 過去出題問題 (運行計画) 383 ページ ◆解答&解説 問7 休息期間の解説 解説文を赤字下線部に 修正	誤	(1~3行目省略) から勤務終了時刻 (22時) までの間の時間 (7時間30分) の 2分の1 (3時間15分) を下回ってはならない。したがって、 1日目の休息期間は6時間で、3時間15分以上あたえ (6~7行目省略)	
第5章 実務上の知識 及び能力 1 運行管理者 5 過去出題問題 (運行計画) 383 ページ ◆解答&解説 問7 休息期間の解説 (イラスト) イラスト内の文字を赤字 下線部に修正	誤		令和3年6月25日 令和3年6月25日
第5章 実務上の知識 及び能力 5 交通事故防止等 2 過去出題問題 430 ページ 問7 選択肢3 問題文を赤字下線部に 修正	誤	3. 令和元年中の交通事故死者数のうち、65歳以上の高齢者 の占める割合は、全体の約4割である。このため、運転者 に対し、高齢の歩行者などは身体的機能の低下により危険 の発見、回避が遅れることなどを考慮して運転するよう指 導する必要がある。	
	正	3. 令和元年中の交通事故死者数のうち、65歳以上の高齢者 の占める割合は、全体の 約5割 である。このため、運転者 に対し、高齢の歩行者などは身体的機能の低下により危険 の発見、回避が遅れることなどを考慮して運転するよう指 導する必要がある。	